

学校だより 12月号

学校教育目標

★「未来を拓く」東荷小教育

つ…強い心と体をもち、か…賢い頭  
をつくり、ひ…立志の実現のために努  
力を続け、は…自分自身の花を咲かせ  
る、たくましい東荷っ子の育成。

校 報

つか  
り  
東 荷

(何事も誠実に親切に)

平成27年(2015年)12月1日現在

1年… 1名 2年… 3名

3年… 0名 4年… 6名

5年… 4名 6年… 1名

児童数 合計15名(11家庭)

○発行：光市立 東荷小学校

○文責：[校長] 三浦龍夫

★情報があれば、お知らせ下さい!

## まさに継続は力なり

### 大和ロードレース大会

校長 三浦龍夫

いよいよ寒波到来です。東荷小の校長室は朝のほんのわずかしか太陽の光が入らず、しかも、吹き下ろす風がばんばんと窓をたたきます。これはもう体の内側から温めないということ朝のマラソンはできるだけ出ようと思っています。

さて、その朝のマラソンですが、年間の出席日数が約200日、その2/3を走れたとして、相当ゆっくりでも年間120km以上走ることにになります。子どもにとってはすごいことです。これは東荷小の強みであり、それを黙々と当たり前のようにやり遂げる子どもたちに感心してしまいます。

ご存じのように11月20日、大和地域の小中合同のロードレースが開催されました。すごかったですね。全体の公式記録表を見ていないので全員の記録は分かりませんが、15人中6人が6位以内入賞、他のみんなも苦しいながらも軽やかにゴールを走り抜けました。

私のスローガンの一つに「続けることを大切に」があるのですが、今回のロードレース大会ではみんながこのスローガンを達成したようでとても嬉しい1日でした。これからも人それぞれ得意なことにも、ちょっと苦手なことにもまずは挑戦し、続けてほしいと思います。

ちょっと自慢話をさせてください。ランナーには有名な下関海響マラソンに、病気をした年を除き7回参加し今年も完走することができました。子どもたちの夏休み期間中、早朝と夕方に、距離を5kmずつ積み上げて44日で310km走りました。9月10日は日曜日に広島県や山口県の山岳マラソンに参加して走れる脚をつくりました。塩田公民館が会場の石城山アドベンチャーにも参加して腰を痛めて焦りました。でも間に合いました。目標があるとそこまでがお祭りのようで、とても充実した気持ちになれますね。

さて、朝のマラソンは当然続いています。大会は終わったのかえって熱を帯びてきたようにも思えます。今回のレースで新たな目標ができたのだろうか、何人かの人が教えてくれたのですが、今度は「藤公マラソン」に挑戦するそうです。私はここ10年、年度末の忙しさで参加しなかったのですが、折角の地元開催なので今年は走ろうかなと思っています。保護者の皆様も子どもたちと一緒に「チーム東荷」で参加されてはいかがでしょうか。新たな自分が見つかるかもしれません。(写真は低学年 1000m走の部)



